

海外留学・研修プログラム参加誓約書

杏林大学学長 殿

私は_____年度(プログラム名)_____ (期間: _____年 月 日～ _____年 月 日)

参加にあたり、杏林大学学生国際交流規程をはじめとする各種規定および派遣先国の法令・法律を遵守し、次に掲げる事項を理解および承諾し、海外留学・研修プログラムに参加することを誓います。

1. (目的の理解)

- ・プログラムの目的をよく理解し、各課題に真剣に取り組むとともに目標達成のために努力します。

2. (参加条件の理解)

- ・杏林大学の定めるプログラム参加条件、旅行条件をよく理解し、従います。

3. (プログラムの準備)

- ・渡航前のガイダンスなども研修の一環であることを理解し、出席致します。
- ・書類の提出、プログラム費用や杏林大学指定の海外旅行保険費用などの手続きは、定められた期限内に行います。
- ・杏林大学および関連機関に提出する海外留学・研修プログラムに関するすべての書類に虚偽・遺漏なく正確な情報を記載します。
- ・特別な配慮を要する持病・既往症がある場合には杏林大学および受入教育機関等の関係各所に申し出ます。
- ・自身が海外留学・研修に十分耐えうる健康状態であることを確認したうえでプログラムへの参加を申し込みます。参加申込時に健康上の留意点や既往症等がある場合は、渡航開始前に解消するよう努め、プログラムへの参加に支障がないことを医師の診断等により確認します。
- ・参加申込時にはなかった健康上の問題が渡航前に出てきた場合は、速やかに医師の診断を受け、その指示に従います。

4. (渡航先での生活)

- ・プログラム開始後は留学・研修先の規則を守り、現地教職員・担当者の指示に従います。規則・指示に従わない場合、杏林大学は、プログラムの中止、帰国の指示を行う場合があることを了解します。
- ・杏林大学からの連絡を毎日確認し、返信・返答を求められた場合には速やかに回答します。また、毎月期日までに報告書類を提出致します。
- ・留学・研修中は安全管理を徹底し、事件や事故に巻き込まれないよう行動します。特にパスポート等の重要書類や貴重品の管理には細心の注意を払い、盗難・紛失を避けます。自由行動中の事故や事件は、自己の責任であることを了解します。
- ・疾病その他の理由により健康状態に何らかの異変が生じた場合およびその他のトラブルが生じた際は、速やかに杏林大学と留学・研修先の担当者に申し出、指示に従います。
- ・自然災害・感染症の流行・治安の悪化、テロ災害などのため安全の確保が難しい場合には、杏林大学はプログラムの中止・変更を指示することを了解します。
- ・途中で留学を中止し、帰国した場合の当該学期の扱いについては、杏林大学の指示に従います。

5. (帰国後の報告)

- ・帰国後、所定の期限内に必要な書類を杏林大学に提出します。

6. (費用の負担)

- ・上記各事項の誓約を守れない場合には、留学・研修参加の不許可、プログラム中止の指示があることを理解し、これにより発生した費用については、学生本人または保証人の責任において一切を処理します。また、自己責任によって生じたトラブルに伴う追加費用について杏林大学は、責任を免れることを了解します。
- ・自己都合により海外留学・研修を中止または変更する場合、それにより発生した留学・研修企画の実施に関わる旅行業者が定めるキャンセル料および受入先大学が定めるキャンセル料、追加料金を責任を持って支払います。
- ・一旦納入した海外留学・研修関連費用の返還については、費用納入先の規定に従います。

7. (免責事項)

- ・自然災害・戦争・テロなどの不可抗力の事由により安全確保の為にプログラム中止、変更があった場合において、プログラム参加の為に要した諸費用の支払請求を行わないことを承諾します。また、プログラム期間中の傷害・疾病・動産の盗難などのトラブルに対して杏林大学および留学先の重大な過失がある場合を除き、補償を求めないことを承諾します。

8. (親族等承諾)

- ・保証人は、本誓約書に基づくプログラムの内容を理解した上で、プログラム参加を承諾しています。

年 月 日

学部 学科 年 セメスター

学籍番号：

氏 名： 印

保証人： 印

学生との関係（ ）